

食品、添加物等の規格基準「第2 添加物の部」 正誤表

・*印のついている項目は、今回新たに追加したものである。

	頁	添加物名等	項目	誤	正																																																		
*	2	通則	20.	・・規格値を <u>a - b</u> と	・・規格値を <u>a ~ b</u> と																																																		
*	7	一般試験法	液体クロマトグラフィー	(1) 内標準法 ・・標準被検成分量と内標準物 <u>重量</u> との	(1) 内標準法 ・・標準被検成分量と内標準物 <u>質量</u> との																																																		
*	11	一般試験法	吸光度試験法	吸光度 (A) は、液の濃度 (<u>C</u>) 及び	吸光度 (A) は、液の濃度 (<u>c</u>) 及び																																																		
*	15	一般試験法	原子吸光度測定法	操作法 (2) ・・別に規定する方法で <u>調整</u> した検液	操作法 (2) ・・別に規定する方法で <u>調製</u> した検液																																																		
*	34	一般試験法	窒素定量法	装置 D: ゴム管 (・・付けてである。)	装置 D: ゴム管 (・・付けてである。)																																																		
*	35	24. 窒素定量法	操作法	液の <u>緑色</u> が <u>微灰青色</u> を経て <u>微灰赤色</u> に変わるときとする。	液の <u>赤紫色</u> が <u>微灰黄色</u> を経て <u>微灰緑色</u> に変わるときとする。																																																		
*	43	28. 粘度測定法第2法	操作法	<table border="1"> <tr> <td>回 転 数 ローター の種類</td> <td>60</td> <td>30</td> <td>12</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>アダプター</td> <td>0.</td> <td>0.2</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>1 号</td> <td>1</td> <td>12</td> <td>15</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>2 号</td> <td>1</td> <td>10</td> <td>25</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	回 転 数 ローター の種類	60	30	12	6	アダプター	0.	0.2	0.5	1.0	1 号	1	12	15	10	2 号	1	10	25	15		5				<table border="1"> <tr> <td>回 転 数 ローター の種類</td> <td>60</td> <td>30</td> <td>12</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>アダプター</td> <td>0.</td> <td>0.2</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>1 号</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>2 号</td> <td>1</td> <td>10</td> <td>25</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	回 転 数 ローター の種類	60	30	12	6	アダプター	0.	0.2	0.5	1.0	1 号	1	2	5	10	2 号	1	10	25	50		5			
回 転 数 ローター の種類	60	30	12	6																																																			
アダプター	0.	0.2	0.5	1.0																																																			
1 号	1	12	15	10																																																			
2 号	1	10	25	15																																																			
	5																																																						
回 転 数 ローター の種類	60	30	12	6																																																			
アダプター	0.	0.2	0.5	1.0																																																			
1 号	1	2	5	10																																																			
2 号	1	10	25	50																																																			
	5																																																						
*	52 53	一般試験法	微生物限度試験法	培地の性能試験及び発育阻止物質の確認試験: ソイビー・カゼイン・ダイジェスト培地 培地の性能試験及び発育阻止物質の確認試験: ペプトン食塩水緩衝液	培地の性能試験及び発育阻止物質の確認試験: ソイビー <u>ン</u> ・カゼイン・ダイジェスト培地 培地の性能試験及び発育阻止物質の確認試験: ペプトン食塩 <u>水</u> 緩衝液																																																		
*	68		試薬・試液		<u>亜酸化窒素 N₂O</u> 原子吸光用																																																		
*	68		試薬・試液	<u>α-L-アスパルチル-D-フェニルアラニンメチルエステル</u>	<u>L-α-アスパルチル-D-フェニルアラニンメチルエステル</u>																																																		
*	76	カゼイン試液 (pH8.0)	試薬・試液	水 <u>溶</u> 中	水 <u>溶</u> 中																																																		
*	84	シトリン	試薬・試液	(100:100:0.1)	(100:100: <u>0.1</u>)																																																		
*	94	乳酸リチウム	試薬・試液	(105℃, 4時間)	(105℃, 4時間 <u>乾燥した</u> 試料を使用)																																																		
*	94	乳糖ブイヨン	試薬・試液	乳糖一水和物を0.5の割合	乳糖一水和物を0.5 <u>%</u> の割合																																																		
*	106		試薬・試液		<u>硫酸アルミニウムカリウム</u> <u>AlK(SO₄)₂·12H₂O (特級)</u>																																																		
*	106	硫酸第一鉄試液, 酸性		反応を呈さなくなるまで, 硝酸 <u>塩</u> 数滴	反応を呈さなくなるまで, 硝酸数滴																																																		

*	109		容量分析用標準液	0.1mol/l酢酸ナトリウム液	0.1mol/l酢酸ナトリウム溶液
*	119	ろ紙	装置	(容量約100ml)	(容量約1,000ml)
*	129	マルトール	参照赤外吸収スペクトル		別紙1 (リナロオールの参照赤外吸収スペクトル)
*	129	リナロオール	参照赤外吸収スペクトル		別紙2 (マルトールの参照赤外吸収スペクトル)
	133	L-アスコルビン酸ステアリン酸エステル	分子式分子量		$C_{24}H_{42}O_7$ 分子量 442.59
	134	L-アスコルビン酸ナトリウム	分子式分子量		$C_6H_7NaO_6$ 分子量 198.11
	135	L-アスコルビン酸パルミチン酸エステル	分子式分子量		$C_{22}H_{38}O_7$ 分子量 414.53
*	138	アスパルテーム	純度試験	(7)他の光学異性体 α -L-アスパルチル-D-フェニルアラニンメチルエステル	(7)他の光学異性体 L- α -アスパルチル-D-フェニルアラニンメチルエステル
*	140	アセト酢酸エチル	確認試験	(2)・・・5分間加熱温する。	(2)・・・5分間加温する。
	153から171			153頁から171頁まで(ページ番号)	153頁から170頁を1頁ずつ繰り下げ,元の171頁を153頁とする
*	163	L-イソロイシン	純度試験	(1)乾燥物換算	(1)乾燥物換算
*	164	5'-イノシン酸二ナトリウム	純度試験	(5)吸光比本品20gを量り,	(5)吸光比本品20mgを量り,
*	188	加工ユーケマ藻類	純度試験	(4)硫酸基…次式により硫酸基(SO ₄)の含量を <u>求める。</u>	(4)硫酸基(乾燥物換算)…次式により硫酸基(SO ₄)の含量を <u>求め,乾燥物換算する。</u>
*	194	カラメルI	純度試験	(7)…。この液に0.5mol/l硫酸15mlを加え,…。更に,0.5mol/l硫酸15mlずつ用い,この操作を2回繰り返す。	(7)…。この液に0.25mol/l硫酸15mlを加え,…。更に,0.25mol/l硫酸15mlずつ用い,この操作を2回繰り返す。
*	196	カラメルIII	純度試験	(5)アンモニア性窒素… 0.1mol/l硫酸25mlを500mlの捕集用フラスコに入れ…。	(5)アンモニア性窒素… 0.05mol/l硫酸25mlを500mlの捕集用フラスコに入れ…。
	200	カルナウハロー	純度試験	(5)鉛 10 μ g/g以下	(5)鉛 Pbとして10 μ g/g以下
*	203	カロブヒーンガム	純度試験	(2)ヨウ素試薬	(2)ヨウ素試液
*	204	液状かんすい	純度試験	(2)(ii)塩化物B液10mlを量り,	(2)(ii)塩化物B液1.0mlを量り,
*	209	キサンタンガム	灰分	(105℃, 4時間, 乾燥物換算)	(105℃, 4時間乾燥後)
*	214	キラヤ抽出物	純度試験	(4)二酸化硫黄 過酸化水素試液を吸収フラスコに	(4)二酸化硫黄 過酸化水素試液10mlを吸収フラスコに

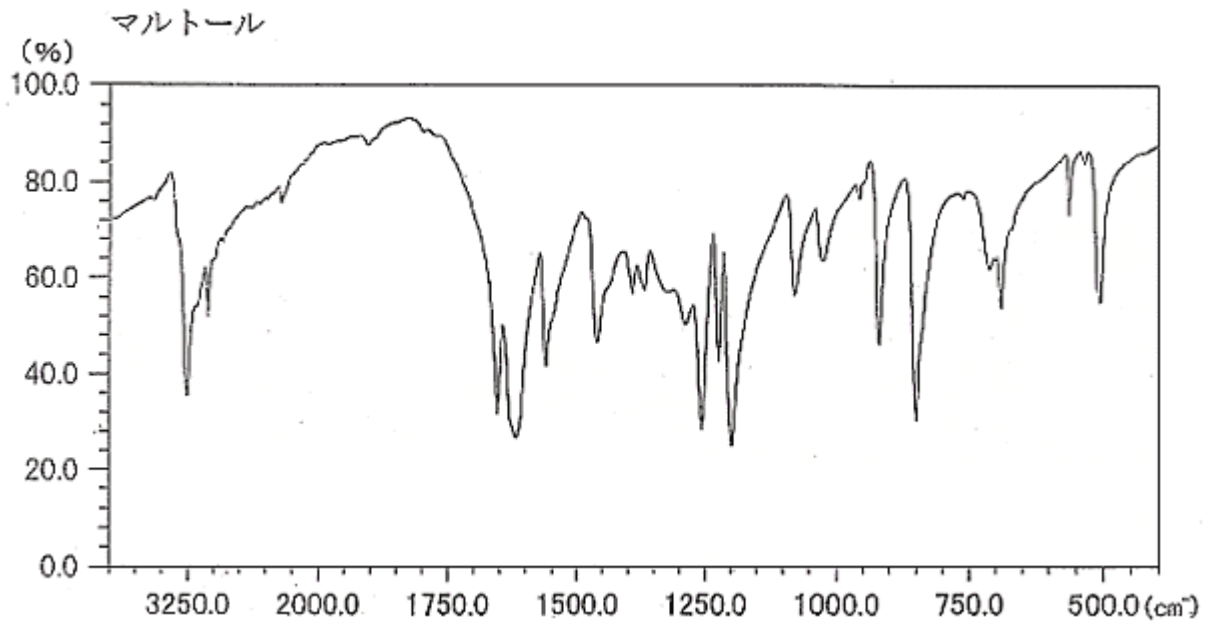
* 228	グリチルチン酸二ナトリウム	確認試験	ジブチルヒドロキシルエン・エタノール	「ジブチルヒドロキシルエン」・エタノール
* 233	グルコン酸カルウム	定量法	指示薬, キナルジノレット [®] 試薬 10 滴 23. 24mg	指示薬, キナルジノレット [®] 試液 10 滴 23. 43mg
235	グルコン酸第一鉄	定量法	0. 05mol/l 酸第二セリウム溶液 0. 05mol/l 硫酸第二セリウム溶液	0. 1mol/l 硫酸第二セリウム溶液 0. 1mol/l 硫酸第二セリウム溶液
* 236	グルコン酸ナトリウム	定量法	指示薬, キナルジノレット [®] 試薬 10 滴	指示薬, キナルジノレット [®] 試液 10 滴
* 238	L-グルタミン酸カルウム	構造式	KOOCCH ₂ CH ₂ O-	KOOCCH ₂ CH ₂ C-
* 243	ケイ皮酸	構造式	-CHOH	-COOH
* 245	ケイ皮酸メチル	純度試験	(2) 本品 1. 0 を量り,	(2) 本品 1. 0 g を量り,
248	コチニール色素	純度試験	(2) 鉛 10 μ g/g 以下	(2) 鉛 Pb として 10 μ g/g 以下
* 251	コリンリン酸塩	化学名	-trimethylaminium	-trimethylammonium
* 271	ジェランガム	定量法	(3 行目) 60~70℃ に加温した 78vol% イソプロピルアルコール 200ml を加えてよくかき混ぜた後,	(3 行目) 60~70℃ に加温した <u>イソプロピルアルコール</u> 200ml を加えてよくかき混ぜた後,
* 272	β-シクロデキストリン	純度試験	(5) 鉛 Pb として 1. 0 μ g 以下 (5. 0 g, 第一法)	(5) 鉛 Pb として 1. 0 μ g 以下 (10. 0 g, 第一法)
* 272	β-シクロデキストリン	純度試験	(7) 還元物質 1mol/l 過マンガン酸カルウム溶液	(7) 還元物質 0. 02mol/l 過マンガン酸カルウム溶液
* 295	食用赤色 3 号	化学名	-tetraiodospiro[...	-tetraiodospiro[...
* 296	食用赤色 3 号アルミニウムレーキ	含量	[イソペンゾフラン1(3H), 9'-[9H] キテンサン...	[イソペンゾフラン1(3H), 9'-[9H] キテン...
* 296	食用赤色 3 号アルミニウムレーキ	定量法	次に酢酸ナトリウム溶液	次に酢酸アンモニウム溶液
* 297	食用赤色 4 0 号	(6) 低スルホン化副成色素 1. 0% 以下	本品 10. 0mg を量り, 酢酸アンモニウム溶液 (7. 7→1, 000) を加えて溶かして正確に 100ml とし, 検液とする。別に減圧デシケータ [®] 中で 24 時間乾燥したクレシジンスルホン酸アゾβ-ナフトール色素及びクレシジンアゾシェファー塩色素 10. 0 mg を量り, 酢酸アンモニウム溶液 (7. 7→1, 000) を加えて溶かし, タール色素試験法 (副成色素) により, 検液のクレシジンスルホン酸アゾβ-ナフトール色素及びクレシジンアゾシェファー塩色素の量を求め, その合計値を求める。	本品 10. 0mg を量り, 酢酸アンモニウム溶液 (7. 7→1, 000) を加えて溶かして正確に 100ml とし, 検液とする。別に減圧デシケータ [®] 中で 24 時間乾燥したクレシジンスルホン酸アゾβ-ナフトール色素及びクレシジンアゾシェファー塩色素 10. 0 mg を量り, 酢酸アンモニウム溶液 (7. 7→1, 000) を加えて溶かし, それぞれ正確に 100 ml とし, 標準原液とする。これらの標準原液 1, 2, 5 及び 10 ml を正確に量り, 酢酸アンモニウム溶液 (7. 7→1, 000) を加えてそれぞれ正確に 100 ml とし, 標準液

					とする。 タール色素試験法（副成色素）により，検液のクレシジンスルホン酸アゾβ-ナフトール色素及びクレシジンアゾシェファー塩色素の量を求め，その合計値を求める。
*	298	食用赤色40号	(7) 高スルホン化副成色素 1.0%以下	(6)の検液 20μlを量り，検液とする。別に減圧デシケーター中で24時間乾燥したクレシジンスルホン酸アゾG塩色素及びクレシジンスルホン酸アゾR塩色素それぞれ10.0mgずつを量り，タール色素試験法（副成色素）により，(6)の操作条件で液体クロマトグラフィーを行い，検液のクレシジンスルホン酸アゾG塩色素及びクレシジンスルホン酸アゾR塩色素の量を求め，その合計値を求める。	(6)の検液20μlを量り，検液とする。別に減圧デシケーター中で24時間乾燥したクレシジンスルホン酸アゾG塩色素及びクレシジンスルホン酸アゾR塩色素それぞれ10.0mgずつを量り， <u>以下(6)と同様にして，標準液を作成する。</u> タール色素試験法（副成色素）により，(6)の操作条件で液体クロマトグラフィーを行い，検液のクレシジンスルホン酸アゾG塩色素及びクレシジンスルホン酸アゾR塩色素の量を求め，その合計値を求める。
*	301	食用赤色104号	別名	<u>フロシキン</u>	<u>フロキシソ</u>
*	301	食用赤色104号	構造式 定義	C ₂₀ H ₂ Br ₄ C ₁₄ Na ₂ O ₅	C ₂₀ H ₂ Br ₄ C ₁₄ Na ₂ O ₅
*	304	食用赤色106号	含量	… <u>キテンサン</u>]	… <u>キサソテン</u>]
*	304	食用黄色4号	定義	5-ヒト ^ロ ロ-1-… 5-ヒト ^ロ ロキシ-1-(4-スルホフェニル)- 4-(4-スルホフェニル ^ゾ)…	5-ヒト ^ロ ロキシ-1-… 5-ヒト ^ロ ロキシ-1-(4-スルホフェニル)- 4-(4-スルホフェニル ^ゾ)…
*	305	食用黄色4号	含量	5-ヒト ^ロ ロキシ-1-(4-スルホフェニル)- 4-(4-スルホフェニル ^ゾ)…	5-ヒト ^ロ ロキシ-1-(4-スルホフェニル)- 4-(4-スルホフェニル ^ゾ)…
*	307	食用黄色5号	別名	サンセットイエロー	サンセットイエロー <u>F</u> <u>C</u> <u>F</u>
*	310	食用緑色3号アルミニウムレーキ	含量	…(3-スルホフェニルメチル)…	…(3-スルホ ^ナ トフェニルメチル)…
*	312	食用青色1号アルミニウムレーキ	含量	…(3-スルホフェニルメチル)…	…(3-スルホ ^ナ トフェニルメチル)…
*	324	精製カラキナン	純度試験	(2)硫酸基 15～40%…	(2)硫酸基 15～40% (<u>乾燥物換算</u>)…
	325	精製カラキナン	純度試験	(5)鉛 10μg/g以下	(5)鉛 <u>Pb</u> として10μg/g以下

* 342	タンマル樹脂	純度試験	(3)ヨウ素価…遊離したヨウ素を0.2mol/lチオ硫酸ナトリウム溶液で…ただし, a:空試験における0.2mol/lチオ硫酸ナトリウム溶液…b:試料を用いたときの0.2mol/lチオ硫酸溶液	(3)ヨウ素価…遊離したヨウ素を0.1mol/lチオ硫酸ナトリウム溶液で…ただし, a:空試験における0.1mol/lチオ硫酸ナトリウム溶液…b:試料を用いたときの0.1mol/lチオ硫酸溶液
341	タンマル樹脂	純度試験	(5)鉛 10 μ g/g以下	(5)鉛 Pbとして10 μ g/g以下
* 344	チアミンセチル硫酸塩	構造式	・ C ₁₆ H ₃₃ OS ₃ H・H ₂ O	・ C ₁₆ H ₃₃ OS ₃ H・H ₂ O
* 345	チアミンセチル硫酸塩	定量法 (計算式)	$= \frac{\text{無水物換算したチアミン硫酸塩標準品の採取量(g)} \times \frac{Q_T}{Q_S} \times \dots}{\text{試料の採取量(g)} \times 2}$ <p style="text-align: center;">↓ ×2をとる</p>	
* 347	チアミンラウリル硫酸塩	定量法 (計算式)		
* 354	テルビネオール	定量法	・無水酢酸10ml及び新たに加熱融解して粉末とした無水酢酸ナトリウム	・無水酢酸10ml及び無水酢酸ナトリウム
361	トラカントガム	純度試験	(4)鉛 10 μ g/g以下	(4)鉛 Pbとして10 μ g/g以下
362	トリプシン	純度試験	(2)鉛 10 μ g/g以下	(2)鉛 Pbとして10 μ g/g以下
377	パパイン	酵素活性	本品は, 定量するとき, …	本品は, …
377	パパイン	純度試験	(2)鉛10 μ g/g以下	(2)鉛 Pbとして10 μ g/g以下
377	パパイン	定量法	定量法	酵素活性測定法
* 408	L-フェニルアラニン	確認試験	(3)本品の…過マンガン酸カリウム溶液…	(3)本品の…過マンガン酸カリウム溶液…
* 409	フェニル酢酸イソミル	構造式	-C ₂ HCH ₂ -	-CH ₂ CH ₂ -
* 413	ブドウ果皮色素	純度試験	二酸化硫黄 (ii)操作法 0.01mol/lヨウ素溶液 0.01mol/lヨウ素溶液1ml = 0.32032mgSO ₂	二酸化硫黄 (ii)操作法 0.005mol/lヨウ素溶液 0.005mol/lヨウ素溶液1ml = 0.32032mgSO ₂
415	ブラックカーラント色素	確認試験	(2)本品にクエン酸…	(3)本品にクエン酸…
421	ブロメライン	純度試験	(2)鉛 10 μ g/g以下	(2)鉛Pbとして10 μ g/g以下
421	ブロメライン	純度試験	(4)シアン化物 酒石酸 1 g …	(4)シアン化物 酒石酸 2 g …
* 423	粉末セルロース	純度試験	(3)重金属(2.0 g, 第3法, …)	(3)重金属(2.0 g, 第2法, …)
423	粉末セルロース	強熱残分	強熱残分	灰分
* 427	ペクチン	確認試験	(1)本品1gを水9mlに加えて良くかき混ぜ、加熱して溶かし、冷却するとき、ゲ	(1)本品1gを水9mlに加えて良くかき混ぜ、加熱し、冷却するとき、粘性液又は

				ルを形成する。	ゲル状を呈する。
	427	ヘクチン	純度試験	(5) 鉛 $10 \mu\text{g/g}$ 以下	(5) 鉛Pbとして $10 \mu\text{g/g}$ 以下
*	438	ポリビニルポリピロリドン	純度試験	(5) $\dots, 0.05\text{mol/l}$ ヨウ素溶液でヨウ素の色が消えなくなるまで <u>滴定する</u> 。	(5) $\dots, 0.05\text{mol/l}$ ヨウ素溶液をヨウ素の色が消えなくなるまで <u>加える</u> 。
*	444	ミックスコフェロール	坑酸化力価	α, α -ジピリジル	α, α' -ジピリジル
*	467	リボフラビン酪酸エステル	構造式	$\text{CH}_3(\text{CH}_2)\text{COO}-$	$\text{CH}_3(\text{CH}_2)_2\text{COO}-$

別紙1 マルトール



別紙2 リナロオール

